



渡邊家住宅（新潟県）

日本建築学会近畿支部民家部会 平成30年度研究発表会

# 近世上層民家の建築的特質

近世の上層民家は、民家の豪壮さと書院の繊細さを兼ね備えたハイブリッドな建築で、他の建築類型には見られない様々な特質を持っています。本研究会は若手研究者による二つの発表を通し、デザイン上の工夫や歴史的背景など、多角的な方面から上層民家の建築的特質を読み解いていく試みです。

日時：2018年10月27日(土) 13:00~17:00

13:00-14:30: 坂井氏発表 14:40-15:40: 森本氏発表  
15:50-17:00: 討論、質疑

主催：日本建築学会近畿支部 民家部会

会場：京都市立大学 稲盛記念会館3階 研究ゼミ室

## 発表1：坂井禎介（文化財建造物保存技術協会） 「近世民家における意匠操作」

全国の近世民家の見せかけ材や意匠的な部材幅計画等、意匠をコントロールする技巧的な手法(意匠操作)の研究を発表をします。



## 発表2：森本英裕（職藝学院）

### 「加賀・富山藩十村屋敷の建築的特質について」

加賀・富山藩に固有の役職である十村役の屋敷に焦点をあて、藩政・農政史等を辿りながら、その史的・意匠的な特質を発表します。

参加費：無料

お申込：必要

(10月13日(土)までに下記メールアドレスへ御連絡下さい)

お問い合わせ：安田徹也（竹中大工道具館）

Tel 090-9147-3419 E-mail yasuda.tetsuya@dougukan.jp



富山藩十村役 内山家住宅（富山県）